

からくり新聞

2014年12月発行 からくり新聞第46号 編集:岩原真実
〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9 からくりクラブ事務局
TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634 E-mail: info@karakuri.gr.jp

からくりパズルを楽しむ会のご報告 その1

2011年から始まったからくりパズルを楽しむ会は、早いもので今年で第4回目となります。職業も年齢も出身も、そして時には国籍も異なる皆さんが、ただひとつ「からくりパズル好き」という共通点によってつながり集まり開催される、一泊二日のイベントです。

まずは1日目の様子から、少しご報告させていただきます。

開催：2014年9月27日・28日
場所：箱根・小田原

◆ 開会式・自己紹介 ◆

参加者の皆さんの受付終了後、まずは開会式でスタートです。主催者である「小田原・箱根『からくりパズル』を広める会」会長より挨拶があり、スケジュールについてなどの説明がありました。その後、参加者の皆さんには簡単な自己紹介をしていただきました。（もちろんスタッフも）本当にいろんな方がいらっしゃいますね～。



◆ 桜花からくり筆筒 制作職人座談会 ◆

2013年に特別注文を受け制作された大作「桜花からくり筆筒」に関わった三人の職人による座談会です。家具本体を制作した家具職人・内田勝人さん、桜の象嵌を制作した木象嵌職人・蓮尾知子さん、そして、「からくり」（仕掛）を担当したからくり職人・亀井明夫が、制作の苦労話などを披露しました。参加者の皆様からの熱心な質問にも、ひとつひとつ丁寧に答えていただき、とても充実した座談会でした。



左から、内田勝人さん、亀井明夫、蓮尾知子さん。主な材料となった「ケンボナシ」という木はとても堅く、象嵌制作にはたいへんなご苦労があったそうです。また、家具本体も仕掛けが入るために通常ではありえない板の薄さを求められたり、たいへんな作業だったそうです。

◆ チャリティー・オークション ◆

出品者に売上げの一部を寄付していただくオークションです。どんな作品が出品されるのかは、当日までわかりません！進行役は今年も平野良明さんです。出品者からのセールストークに平野さんの口上に加わって、さらに魅力アップ！？皆様からの寄付金は、森林保護団体と日本赤十字社に送金させていただきました。ご協力ありがとうございました！



↑これは平野さんの出品。ご自身も同じものを身に着けてアピール(?)です。



↑手作りの作品です。きれいですね〜。



↑出品者から、作品の解説です。

◆ 販売会 ◆

毎回皆さんのお楽しみのひとつである販売会です。からくり箱はもちろんですが、パズルデザイナーのお店や珍しいおもちゃのお店などが出店。いろんな作品を購入することができます。今回は人気が集まると思われる作品があったため、あらかじめ抽選会が行われたりもしました。皆さん、お目当ての品や掘り出し物はGETできましたか？



↑面白い物を見つけて興味津々!?



↑少しずつ海外からの参加者も増えています。英語でやりとり、大事になってきますね〜。



↑こんなワクワクするテーブルも！いい物見つかるかな？

◆ 作者と語る展示会 ◆

作者本人と、作品についてあれやこれや話をしながら楽しんでいただく展示会です。普段はなかなか聞くことができない製作に関わるウラ話や、作品を分解し、内部構造を見ていただきながらの説明など、通常の展示会では聞くこと・見ることのできない体験をたくさんしていただけたのではないのでしょうか。

作者にとっても、率直な感想や意見をいただくことのできる貴重な機会です。今後の製作の刺激や励みになったかも？



←二宮さん（左）、亀井さん（右）
大事な「企業秘密」を披露ですか？
皆さん楽しそうです。

こちら内部構造について何やら →
解説中？熱心にメモを取っていま
すね～。
皆さんの熱気と、楽しんでいただ
いている様子が伝わってきます。



★ おまけ ★ 夕食 & バー・きょうこ

宿泊で楽しみなのは、何といても夕食！ 美味しそうなお料理が並んでいますね～。
乾杯の後、それぞれに楽しんでいただきました。



←どれもこれも美味しそうです。
皆さん、おなかいっぱい
になりましたか？

そして、一日目の全てのイベントが終わった後のお楽しみといえば…、そう、バー・きょうこです！
こちらは、からくり職人・ほしのきょうこが毎年こっそり（？）開店させる、一夜限りのお店です。実は
毎年このお店を楽しみに参加される方も多いたか。
好きなお酒とおつまみ片手に、「飲みゆにけ～しょん！」です（笑）。ただし、このお店にはただひとつ
禁止事項がっ！ 「泥酔しないでね。」

楽しい夜はこうして更けていきました…。 皆さん、明日もありますからね～！



↑貴重なショットです。



↑いい感じにほろ酔いです。宿泊イベント
ならではの楽しい時間です。



↑国際交流！最近海外でも「SAKE」が
大人気ですね。

からくりパズルを楽しむ会ご報告その1は以上です。
その2をお楽しみにどうぞ！

小田原地下街「HaRuNe (ハルネ) 小田原」Open!

11月1日に、小田原地下街HaRuNe小田原がオープンしました。お惣菜・地元の野菜直売所・服飾雑貨など様々なお店が立ち並ぶ中、箱根・小田原地方の木工製品を扱うお店「TAKUMI館」があります。その中の一角にからくり箱も並んでいます。遊びコーナーもあり、気軽に立ち寄っていただける場所です。

オープン当日はオープニングセレモニーが盛大に行われました。小田原市の加藤憲一市長らによる、テープカットならぬ「かまぼこカット」でオープンです！ だって、小田原といえばかまぼこですから。小田原駅からすぐの地下街、小田原にお越しの際はぜひお立ち寄りください！



←かまぼこカット！！
準備するのがたいへんそうです…。
皆さん上手く切れたのでしょうか？

↓遊びコーナー（左）と
からくり箱コーナー（右）。



この奥には、実は
こんな小部屋が！
実演が見られます→



「全国削ろう会小田原大会」に出展しました。

11月8・9日に開催された「削ろう会 小田原大会」は、大賑わいでした。会場となった小田原アリーナの駐車場は、朝から他県ナンバーの車がぎっしり！！ この日を目標に全国から「削リスト」やその関係者が大集合するんですから、すごいです。（ちなみに、いかに薄くうす～く鉋削りができるかを競う大会です。）

箱根・小田原の木工製品のお店の中に、からくりも出展しました。遊びコーナーと販売はもちろん、工作キットをその場で作っていただける場所も設け好評でした。



←ずらっと並んだ削り台。(左)
削リストたちの静かな熱気。
迫力あります！！
鉋削り体験もできます。(右)



←全国各地から、大工道具関係のお店も
たくさん出店していました。
左は墨壺のお店。
下は砥石屋さんです。
いいもの揃ってます！

↓からくり箱の遊びコーナー。(左)
工作体験ではこんな場面も！！(右)
亀井さん、この子は将来有望でしたか？(笑)



📦 クリスマスプレゼント2014 発送作業報告!

からくりクラブ会員の皆様が毎年心待ちにされているであろうクリスマスプレゼント。無事お手元にお届けできましたでしょうか？そして、楽しんでいただいているでしょうか？

去る12月某日、小田原の工場にて、職人・事務スタッフ総出で発送作業が行われました。普段は木を切るために使われている木工用の機械も、この日ばかりはただの「作業台」になります。合板の板を機械の上に並べ一枚の長い長いテーブルを作ります。そこに、お一人お一人の伝票と希望作品を、間違いのないよう何重にもチェックを重ねて並べ、荷造りしていきます。箱を開けた時の皆さんの顔を思い浮かべ、今年も喜んでいただけるかな～、どんなふうに楽しんでいただけるかな～、と想像をめぐらせながら黙々と作業をしました。

解答は、更新のお知らせと共に1月にお送りします。ぜひごゆっくりお楽しみください！



↑「作業台」完成！まだ余裕の表情で談笑です（笑）。



↑そして、作業が始まり、同じ場所がこうなりました！

→途中途中で厳しく残数のチェック！！
ひとつでも違っていたら、やり直しになりますから～。
今年も無事、間違いなく終わりました。
(はず…。)



↓集荷待ちの荷物の山。
当日中に郵便屋さんのトラックが集荷に来てくれます。



📦 イベントのお知らせ

今後のイベントのご案内です。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

★東急ハンズ名古屋店 「日本の伝統品 箱根秘密箱・からくり箱のご紹介」

会期：2014年12月26日～2015年1月8日

会場：東急ハンズ名古屋店8階

★マーチエキュート 神田万世橋 「小田原の観光と物産展」

会期：2015年1月24日（土）午前14時～午後9時

25日（日）午前11時～午後6時

会場：マーチエキュート 神田万世橋

小田原の観光と名産品・特産品の情報発信を目的とした展示会です。

研究会メンバー・角田が出展します。

今年も数日を残すのみとなりました。毎年のことですが、あっという間ですね。一年のご愛顧に感謝いたします。皆様、良いお年をお迎えください！！来年もよろしく願いいたします。